



41号
3月15日

この号で今年度の最終号となります。この一年間のお付き合いありがとうございました。
新型コロナウイルス感染症が5類になったことで、子供達の園生活も、活動内容・活動範囲ともにコロナ禍前の状況に戻すことができました。ご家庭でも様々な場面で元の日常を取り戻したことと思います(笑)

令和5年度の教育課程も、来週の「第23期つぼみぐみ修了式」「第52回卒園式」「令和5年度修了式」を残すのみとなりました。

この一年を振り返ると、純真な子供同士が互いに認め合い、励まし合い、競い合い、共に喜び合う「育ち合い」の姿に私達スタッフも胸が熱くなります。



この「育ち合い」の環境が、本園の幼児教育の特色であり、雰囲気です。これからもこの環境を大切に、子供達の心と体の育みに寄り添い、見守り保護者の皆様の期待に応えるよう、スタッフ一同、全力で取り組んで参ります。この一年間に本園に寄せられた保護者の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

学校法人札幌白ゆり幼稚園
スタッフ一同

=令和6年度始業式=

4月9日(火)です。この日は午前保育です。
降園はバスコース表の定刻より2時間30分早くなります。

お歩きコースの降園時間は12:00です。
紺色制服・制帽、新しいクラスバッヂを胸に登園して下さい。

持ち帰った個人持ちお道具各種、上靴を忘れず
に持たせて下さい。

預かり保育を利用するお子様で、給食を注文されていない方はお弁当を持たせて下さい。

=第53回入園式=

4月10日(水)です。つぼみぐみのお友達は紺色制服・制帽、新しいクラスバッヂを胸に登園して下さい。詳細は「第2回目入園準備説明会」資料をご確認下さい。

個人持ちお道具各種、上靴を忘れずに持たせて下さい。

この日は、進級児(年中・長児)は休園になりますが、預かり保育は利用できます。給食を注文されていない方はお弁当を持たせて下さい。

3月21日(金)の修了式は年長児も登園日です!お間違いのないようにご注意下さい。

羽ばたけ!白ゆりっ子!! ~卒園児のご家庭へ~

白ゆりという苗床で育った苗は、小学校という田んぼに移されます。年長児85名の巣立ちです。苗床とは違う環境が待っています。風の強い日もあります、寒い日もあります。しかしながら、白ゆりという苗床で育った苗です。健やかな育ちを支える「根っこ」はしっかりと育っております。

幼稚園はご両親が選びました。でも、小学校は選べません。どの子も与えられた環境のもとで精一杯頑張ってほしいし、良い出会いに恵まれることを心から願っております。

この4年間、3年間は、数々の課題に挑戦する毎日でした。たくさんの失敗、悔しい思い、たくさんの汗、そして、たくさんの喜びを経験しました。この経験が子供達の心を育ってくれました。自分が苦労してたくさんの汗を流してきたから仲間の気持ちがわかる子に育ちました。『思いやり』です。

これからもこの『思いやり』を大切に育ててあげて下さい。

ひとりひとりから『意欲』を引き出す園生活でした。これからも我が子の『やる気』を引き出してあげて下さい。

子供は無限の可能性を持っています。できない子はいません!ダメな子もいません!

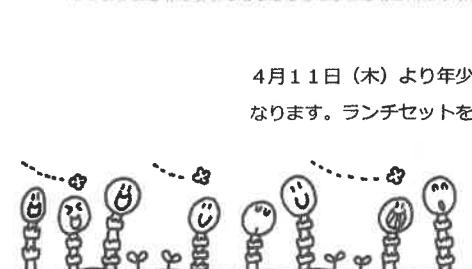
近道よりも遠回りの経験は、子供をたくましく育ててくれます。平坦で何の障害物も無く、掃き清められた道を歩くより、岩あり、穴あり、坂ありの道を自分自身で考えながら進む経験が、お子様の心を育ってくれます。『心の根っこ』は、このような経験からさらにたくましく育つのです!

教育は植林とも言われます。小さくて細い苗木がすくすくと育ち、やがて20年後、30年後、40年後にたくさんの枝を伸ばし、青々とした葉が生い繁り、新しい風を吹き出すように、育ち行く子供達もやがて新しい風を吹き出す大人として活躍することを心から願っています。

今年度85名の子供達の巣立ちで、この52年間で5,668名の卒園児を数えます。

これまでに白ゆりという苗床を巣立って行った白ゆりっ子達も、それぞれの社会で今もしっかりと歩みを進めています。新たに巣立つ85名の白ゆりっ子達も『夢』を持って、健やかに育ってほしい…人生を自分の足でしっかりと歩んでほしい…と、心から願っております。

学校法人札幌白ゆり幼稚園
理事長・園長 小柳 裕志



4月11日(木)より年少・中・長児は午後保育と
なります。ランチセットを毎日持たせて下さい。



卒園児の預かり保育の利用は3月29日(金)まで
となります。4月1日(月)以降は利用できません。